

学習指導部だより

わかりあえたら うれしい! —勉強も仲間のことも—

令和2年6月30日
富田林市立金剛中学校
学習指導部

学校が再開し通常授業が始まって約10日が経ちました。部活動も始まって学校に活気が徐々に戻ってきています。子どもたちも、教室移動時や昼食前などの手洗い・消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの意識をすることなどの「新しい生活様式」にも少しずつ慣れてきたようで、自主的に動くことができます。教科の授業も「新しい生活様式」を取り入れながら、子どもたちも落ち着いたようすで学習に取り組んでいます。



↑授業中のようす(左から3年、2年、1年)

しかし、3か月もの長期休校であったこともあり、学習面・学力面での不安を感じている子どもたちも多くいます。文部科学省や教育委員会で様々な方向性が出されはじめていますが、本校でも子どもたちの学びを保障するために以下のような取り組みをしていきます。

《金剛中学校 子どもたちの学びを保障するための取り組み》

1. 小テストや単元テストを積極的に実施し、学習内容の定着をはかります。
2. 授業の進度に応じてすすめられるワークのページを提示し、家庭学習に取り組みやすくします。
3. 家庭学習の定着をねらいとした学習課題を提示します。
4. テスト前に質問教室を実施し、テスト勉強に活用できる教材(プリントなど)を配布します。
5. 夏休み中に少人数での学習会を行います。3年生については全学年の教師でサポートします。
6. 3年生は、朝や放課後に学習会をひらきます。

他にも、単元のポイントを解説した動画を作成しテスト前に復習できるようにできないかなど、新たなことにも取り組んでいく予定にしています。また、家庭学習も学習内容の定着に必要な取り組みになります。ご家庭でも、見守りにご協力をいただきますようお願いいたします。

○現在、実施している各学年での工夫の例

| | |
|----|---------------------------------------|
| 1年 | ○家庭学習の補助として5教科のドリルを買って毎日1教科1枚ずつ配っています |
| 2年 | ○家庭学習プリント(毎日)の実施→週明けにテストを行う |
| 3年 | ○朝読の時間のうち、月・水・金を学習日にする(予定) |

○現在、実施している各教科での工夫の例

| | |
|----|--|
| 国語 | ○漢字の確認テストを行っています ○毎時間、授業のはじめに前時の振り返りをしています ○単元復習プリントを課題にしています ○ホワイトボードを活用予定をしています |
| 数学 | ○毎回の授業で計算の復習と計算力向上のためのプリントを行っています ○授業の最後に質問をできる機会を作っています ○毎週、総合的に学習できるワークを宿題として出します ○朝や放課後に不定期ですが学習会を開いています |
| 社会 | ○授業プリントの構成で「基礎知識」と「思考・判断・表現をとまなう応用」の2つを明確にしています ○小単元が終わるごとにワーク(見開き2ページ分)を宿題にする。その後、小テストを行うなど、反復をこまめに繰り返し行っています ○まとめは学習した内容で解ける穴埋め問題のようにしています ○資料やグラフを多く活用し、授業中に1回は資料や教科書を使って問題を解いています |
| 理科 | ○復習プリントをつくって行っています ○動画や画像を利用して実物を見せたり、イラストの多い授業プリントを用意することで、視覚的に印象に残る授業を行っています ○授業はじめに前時の復習を行っています ○単元または章ごとに宿題→小テストのサイクルで定着度をはかっています |
| 英語 | ○英文読解や即興での会話を毎時間行っています ○ペア学習をできるだけ取り入れ、すぐに教え合えるようにしています ○小テストは学習範囲の中から出題し、継続して努力をすれば結果が出せるものにしていきます ○英単語をイメージでとらえるために、印象に残る動画を作成しています |

*学年や単元・教材によって、取り組み内容が異なる場合もあります。